

令和4年度

市政モニターアンケート調査結果  
【長崎市議会の情報発信について】



長 崎 市  
議事調査課

## 1. 調査の目的

市民に開かれた議会として、様々な方法で情報発信を行っていますが、市民の皆様がどの程度ご覧になり、どのような感想をお持ちなのか、また、どのような情報に関心があるのかなどを把握・分析し、今後の広報活動の参考にすることを目的としています。

## 2. 調査の概要

調査期間：令和4年7月27日 ～ 令和4年8月12日

送付数：276人（郵送モニター 202人 インターネットモニター 74人）

回答率：92.4%（255人）

（郵送モニター 185人 インターネットモニター 70人）

## 3. 調査結果

市議会の活動は、市民の方へ伝わりにくく、その活動を広く知っていただくために、情報発信はとても重要であると考えています。

長崎市議会が発信している情報について、「関心がある」と回答した方は37.9%で、「関心がない」または「どちらでもない」と答えた方は約60%となりました。年代別にみると、60代から80代以上の方は関心があると回答しており、全体の割合よりも高い結果となりました。しかし、50代以下、特に20代は17.4%と低い結果となり、若い世代の関心が低いことが分かりました。また、議会の情報をご覧になったことがある方は約50%でしたが、20代は4.3%、30代は24.1%、50代は37.5%と低く、特に若い世代に対する情報発信の方策を研究していく必要があると考えます。

市議会として、ながさき市議会だよりやホームページ、フェイスブック、YouTube、令和3年度からは市公式LINEアカウントなど、様々な方法で情報発信を行っていますが、今回の調査では、ながさき市議会だより以外の広報手段についてご覧になっている方が少ないという結果となりました。

今後は、市議会の活動を知っていただくとともに、様々な広報媒体の認知度の向上を図るとともに、分かりやすい情報発信を目指し、市民の方により多くの情報をお伝えできる方策について、研究していきたいと考えます。

## 4. 調査結果の見方

調査結果の数字は、百分率で表記しているものがあり、百分率の値は、小数点以下第2位を四捨五入して、小数点第1位まで表記しています。そのため、内訳を合計しても100パーセントに合致しない場合があります。

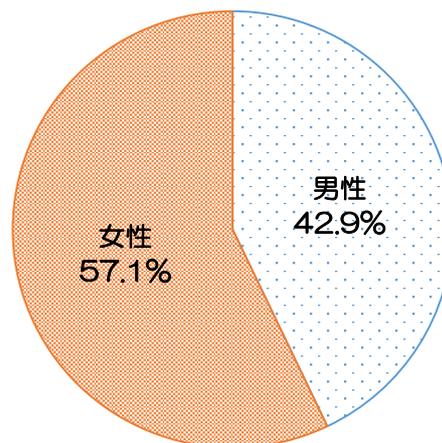
また、複数回答可とした設問においては、合計が100パーセントを上回る場合があります。

なお、回答者数の異なる間については、回答者の数を「N=〇〇人」で表現しています。

問1 あなたの性別をお答えください。

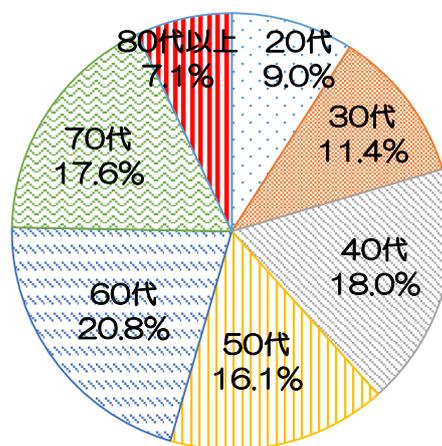
選択肢	回答者数	割合
男性	109人	42.9%
女性	145人	57.1%
合計	254人	100.0%

(無回答1人)



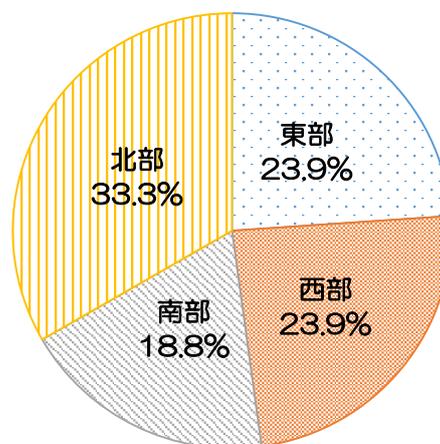
問2 あなたの年齢を選択してください。

選択肢	回答者数	割合
20代	23人	9.0%
30代	29人	11.4%
40代	46人	18.0%
50代	41人	16.1%
60代	53人	20.8%
70代	45人	17.6%
80代以上	18人	7.1%
合計	255人	100.0%



問3 お住まいの町名を教えてください。

選択肢	回答者数	割合
東部	61人	23.9%
西部	61人	23.9%
南部	48人	18.8%
北部	85人	33.3%
合計	255人	100.0%



※ご記入いただいた町名をもとに、東西南北に分けて集計しています。

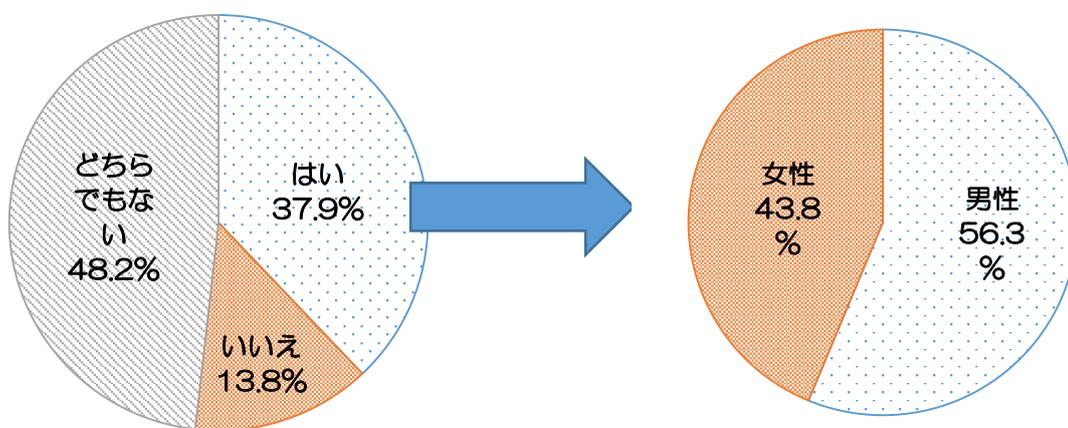
問4 長崎市議会が発信している情報について、関心がありますか。

(当てはまるものを1つ回答)

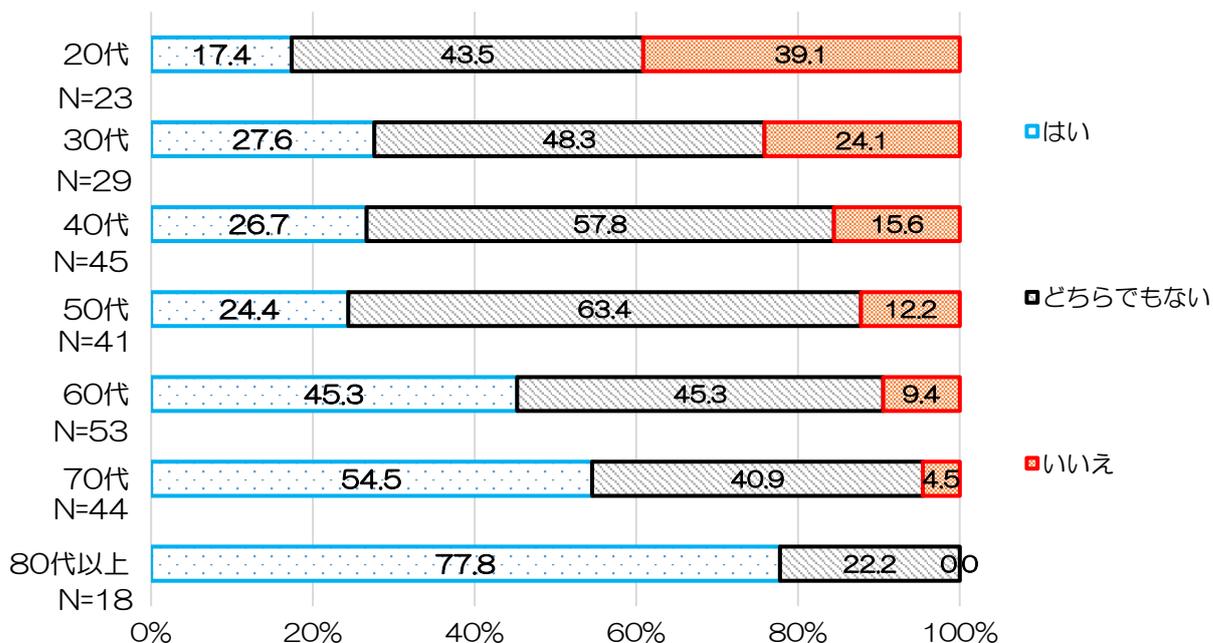
選択肢	回答者数	割合
はい	96人	37.9%
いいえ	35人	13.8%
どちらでもない	122人	48.2%
合計	253人	100.0%

(無回答2人)

<「はい」と答えた人の性別割合>



<年代別割合>



長崎市議会が発信している情報について、「関心がある」と回答した方は 37.9%であり、性別で見ると、男女の比率にあまり差はありませんでした。「関心がない」または「どちらでもない」と答えた方は約 60%という結果となりました。

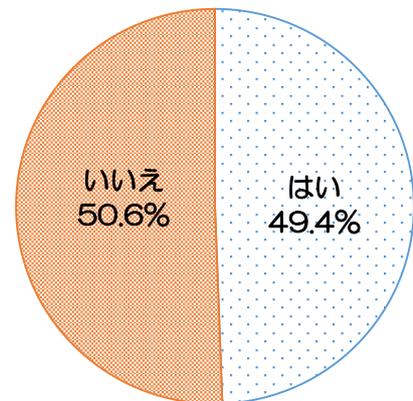
また、年代別にみると、60代から80代以上で関心があると回答した方は全体の割合よりも高い結果となりましたが、20代から50代の方、特に20代は 17.4%と低く、若い世代に対する議会の関心を高める方策を研究していく必要があると考えます。

問5 長崎市議会が発信している情報について、ご覧になったことがありますか。

(当てはまるものを1つ回答)

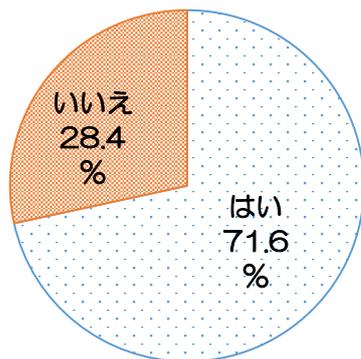
選択肢	回答者数	割合
はい	125人	49.4%
いいえ	128人	50.6%
合計	253人	100.0%

※有効回答数=253人(未回答2人)



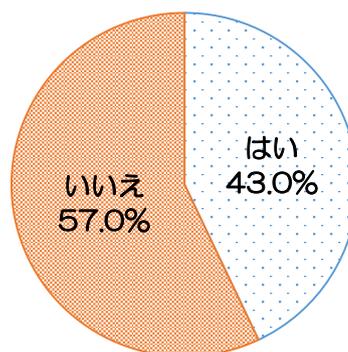
<問4の回答別割合>

○「関心がある」と答えた人



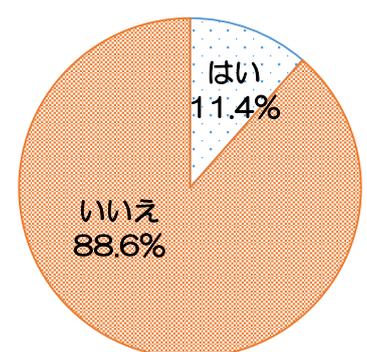
無回答 1人  
有効回答 95人

○「どちらでもない」と答えた人



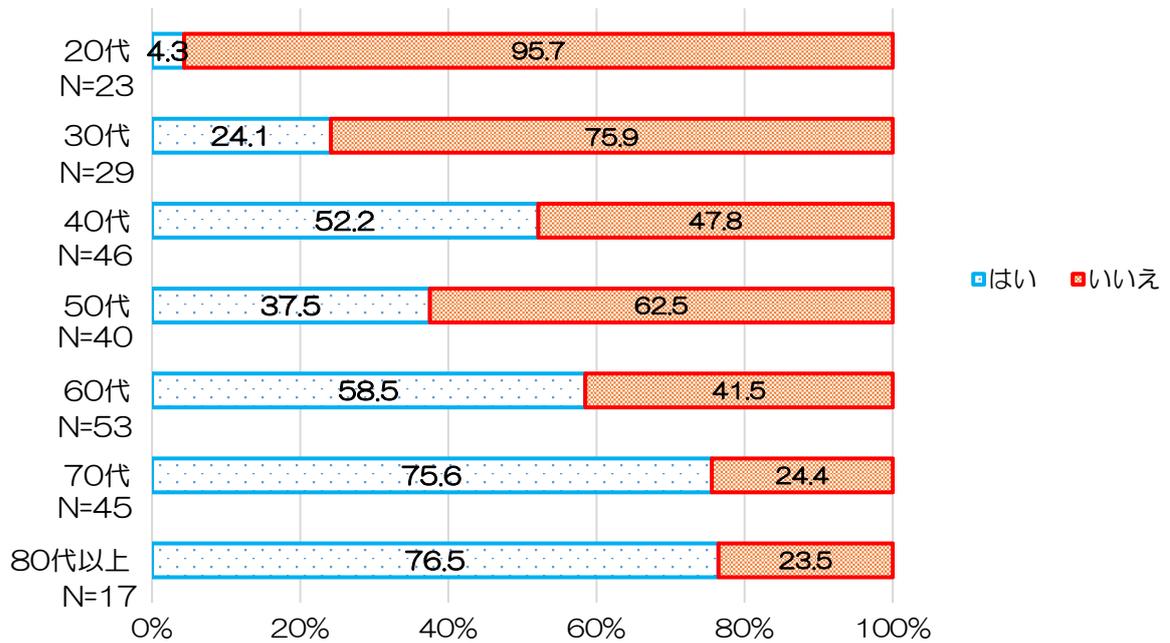
無回答 1人  
有効回答 121人

○「関心がない」と答えた人



有効回答 35人

<年代別割合>

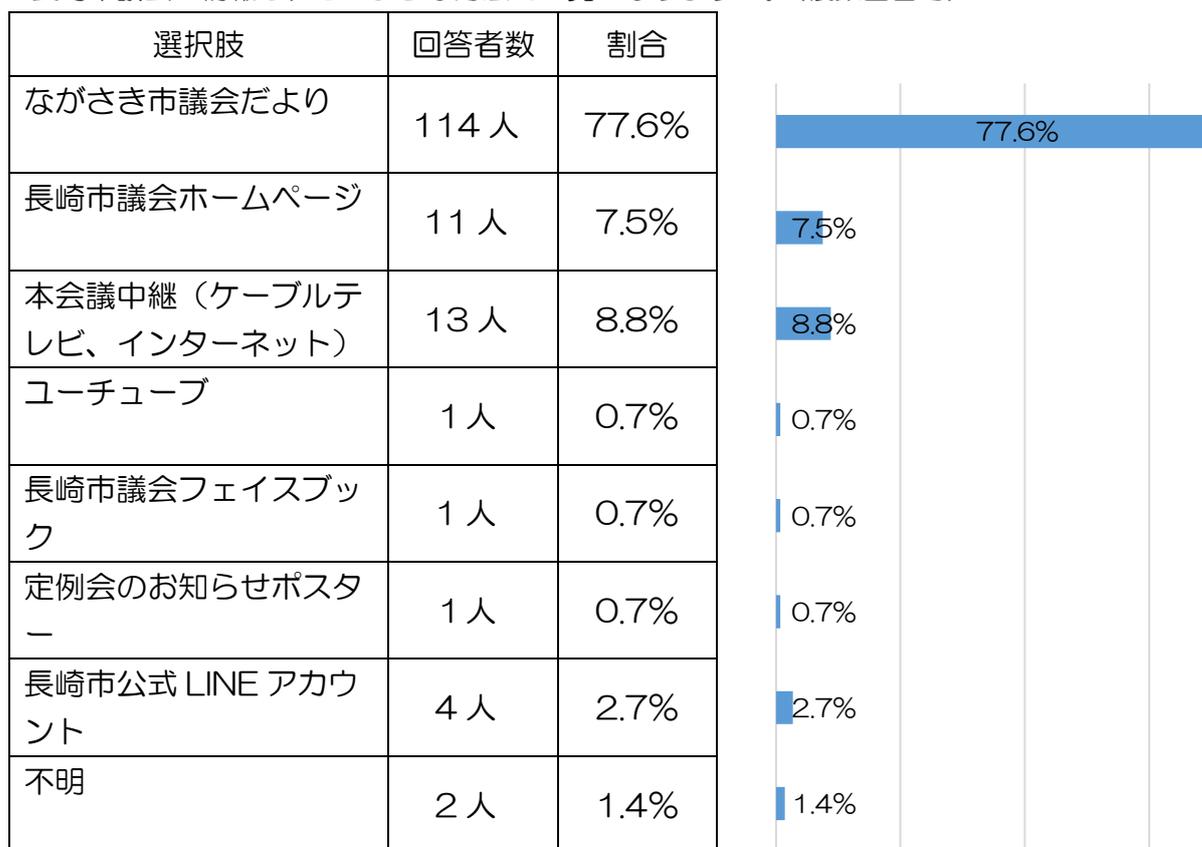


長崎市議会が発信している情報をご覧になったことがあると回答した方は、49.4%と約半数という結果となりました。

また、年代別にみると、40代、60代から80代以上の方はご覧になったことがあると回答した方が全体の割合よりも高い結果となりましたが、20代は4.3%、30代は24.1%、50代は37.5%と低く、特に若い世代に対する情報発信の方策を研究していく必要があると考えます。

問6 「問5」で「はい」と回答したかたに質問です。

長崎市議会の情報は、どのような方法でご覧になりますか。(複数回答可)



(回答者数 125人 有効回答数 147)

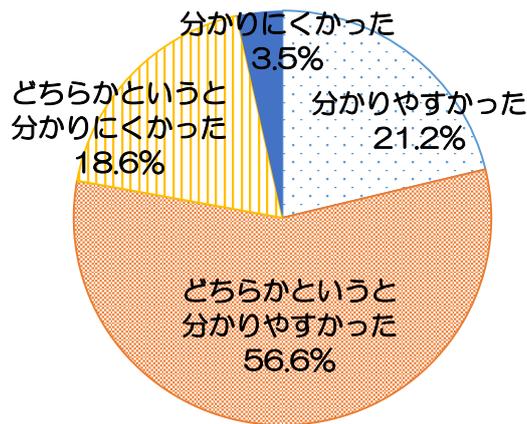
「ながさき市議会だより」をご覧いただいている方の割合が77.6%と最も高く、広報ながさきへ折り込んで、各世帯へ配布している効果が出ているものと考えています。一方、その他の情報源については、ご覧いただいている方の割合が低く、「ながさき市議会だより」に偏っているという結果となりました。

問7 「問5」で「はい」と回答したかたに質問です。

内容はわかりやすかったですか。

選択肢	回答者数	割合
分かりやすかった	24人	21.2%
どちらかというと分かりやすかった	64人	56.6%
どちらかというと分かりにくかった	21人	18.6%
分かりにくかった	4人	3.5%
合計	113人	100.0%

(無回答 12人 回答者数 113人)



内容の分かりやすさについては、「分かりやすかった」「どちらかというに分かりやすかった」と回答した方が約8割という結果となりました。一方で、約2割の方が「どちらかというに分かりにくかった」「分かりにくかった」と回答しており、より分かりやすい伝え方についての検討が必要であると考えます。

問8 「問7」で「分かりやすかった」「どちらかというに分かりやすかった」と回答した方に質問です。どのようなところが分かりやすかったか、お書きください。

<主な回答>

(全般)

- ・項目ごとにまとめられていて読みやすかった。
- ・身近な市政に関することだった。
- ・記載されている内容の情報で不満はない。

(市議会だより)

- ・写真などで説明が補てんされているので理解することができる。
- ・文章がわかりやすく書いてあり、横文字などには説明がつけてあった。
- ・議員がどのようなことを質問しているか、その回答内容などがわかりやすく載っていたのが良かった。
- ・広報紙と共に配布されているので入手しやすい。
- ・質疑応答など議会で行っている内容がわかりやすかったが、毎回同じようなパターンの内容でもっと内容が濃いものになればと期待している。
- ・文字の太さや色を付けたりして、一目見てもわかりやすくなされている。

(ホームページ)

- ・項目ごとにわけて掲載していて検索しやすかった。
- ・ホームページの活用は良いと思うがもっと周知は必要だと思う。

(市公式ラインアカウント)

- ・自分からわざわざアクセスせずに手軽に見ることができる。

問9 「問7」で「どちらかというとなりにくかった」「なりにくかった」と回答した方に質問です。どのようなところがなりにくかったか、お書きください。

＜主な回答＞

(ながさき市議会だより)

- 書き方の工夫をしてほしい。
- 一般質問の回答について「努めていく」、「進めていく」等が多く、経過報告も行ってほしい。
- 文章が多い。もう少しスペースを広げた表示をした方が良いと思う。
- なりにくい用語に説明をつけてほしい。

(議会中継)

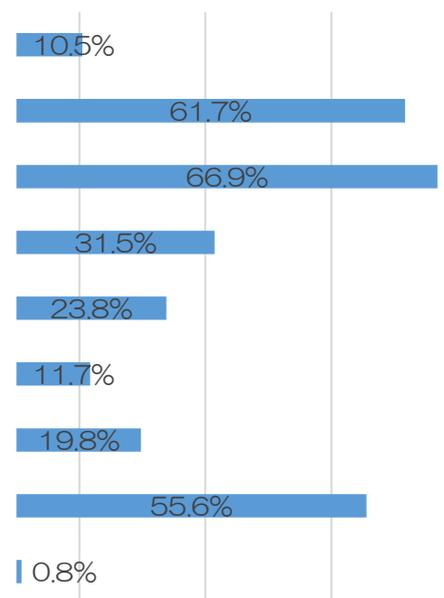
- 市議会中継は、議員の作成パネルなど小さくて見にくい。

など

問10 長崎市議会の情報について、必要とされている情報はなんですか。

(複数回答可)

選択肢	回答者数	割合
本会議や委員会の日程	26人	10.5%
議決結果	153人	61.7%
一般質問の内容	166人	66.9%
本会議や委員会の審査内容	78人	31.5%
本会議や委員会の会議録	59人	23.8%
議長の公務内容	29人	11.7%
議員の紹介	49人	19.8%
議員の活動	138人	55.6%
その他	8人	0.8%



(無回答7人 有効回答数248)

※「その他」の回答

特になし、関心がない、予算案の審査内容、改ざんなしの会議録、市長の公務内容など

「一般質問の内容」についてが一番多く、次に「議決結果」、「議員の活動」の情報が多くの方に必要とされているという結果となりました。

問 11 長崎市議会が実施している情報発信について、ご意見があればお書きください。

＜主な回答＞

- 議案についてもう少し深く情報発信してほしい。
- 広報ながさきは毎月割に良く読んでいると思うが、市議会だよりはほとんど見ていなかった。文字を大きくするなど、紙面の工夫をお願いしたい。
- 市議会だよりについて、各会派の議員の名前の表示を希望する。
- 議員の日頃の活動について、高齢者に分かりやすい方法で発信してほしい。
- 小学校 6 年生で市議会について勉強している。小学生でも分かりやすい内容であれば、初めて見る大人も分かりやすいと思う。
- 情報発信の方法や頻度、内容などについて市民の希望を取り入れると良いのではないか。
- 本会議中継、録画配信を行っている事の周知、普及を行ってほしい。
- 行政視察について、結果を議会だよりに記載してはどうか。
- インターネットやケーブルメディアで生中継は市民として市議会の様子がよく分かり、良い試みだと思う。
- 説明が文字ばかりで、若い方は興味を持たないだろうし、年配の方には分かりにくく読みづらい。まずは興味を持ってもらう事が大切な気がする。
- YouTube 版定例会など見やすい。しかしバテイさんの存在を長崎市民は知らない人が多い。
- 常任委員会の行政視察の日程や調査項目は載っているが、他市の取組が長崎市の取組と比べてどこが優れているなどの内容もあった方が良いと思う。
- 議員がどのような活動をしているのかをもっと詳しく知りたい。
- 市議会だよりは現状維持でお願いしたい。
- 市議会だよりの頁数や発行回数を増やしてほしい。
- 満足している。
- 情報発信の場が少なく、市民に届いていない。もっと SNS など多くの情報や若者に向けた発信できないのか。
- 情報発信を行っていることを知らなかった。